

表1-1 windos95/98とTAの組み合わせ＜PPP接続＞

(OS標準のダイヤルアップネットワークを使用)

○:接続可能、×:接続不可、-:TAまたはOSが非サポート、空欄:未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHA認証	コールバック(CBCP)
NEC	AtermIT45	1.2	○	○	○
	AtermIT55	3.07	○	○	○
	AtermIT65	5	○	○	○
	AtermIR450 *	2.14	○	○	○
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	○	○	× ※2
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	○	○
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	○	○
	MN128	2.41	○	○	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	○	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	○	○
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	○	○	× ※2
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	× ※1	○
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○	○
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	○	○
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	○	○	○
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	○	○	○
古河電工	MUCHO-E *	1.12	○	○	× ※2
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	○	○	○

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※2: NS-2482-30がコールバックするとTA側に着信せずに、ルータ側に着信してしまうため接続できません。

表1-2 windos95/98とTAの組み合わせ＜MP接続＞

(OS標準のダイヤルアップネットワークを使用)

○:接続可能、×:接続不可、-:TAまたはOSが非サポート、空欄:未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIT45	1.2	-	-	-	-
	AtermIT55	3.07	○	× ※1	× ※7	-
	AtermIT65	5	○	× ※1	× ※7	-
	AtermIR450 *	2.14	○	× ※2	× ※7	-
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	-	-	-	-
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	× ※1	× ※7	-
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	× ※3	○	-
	MN128	2.41	○	× ※3	○	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	× ※3	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	× ※3	○	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	× ※3	○	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	× ※4	× ※4	× ※4	× ※4
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	× ※5	× ※5	× ※5	-
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	× ※1	× ※6	-
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	× ※2	× ※7	× ※8
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	× ※1	× ※7	-
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	○	× ※1	× ※7	-
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	○	× ※2	○	○
古河電工	MUCHO-E *	1.12	-	-	-	-
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	○	× ※2	× ※7	○

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※2: NS-2482-30とTA間はCHAP認証を行っていますが、TAとWindows間はPAP認証を行っています。
このため、Windowsのダイヤルアップの設定で“暗号化パスワードを使う”の設定をチェックしている 場合は接続できません。

※3: 2本目のCHAP認証で使用するユーザ名とパスワードを、あらかじめTAに設定しておく必要があります。

※4:MP接続できません。

※5:MPの必須オプション(MRRU)がネゴシエーションできないため、MPで接続はできません。

※6:TAの初期接続チャネル数を1Bに設定する必要があります。

※7:TAからのコールバック要求が通知されないため、コールバックできません。

※8:BACP/BAPの規格が一致していないため接続できません。

表2-1 Windows NT 4.0とTAの組み合わせ<PPP接続>

(OS標準のダイヤルアップネットワークを使用)

○:接続可能、×:接続不可、-:TAまたはOSが非サポート、空欄:未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)
NEC	AtermIT45	1.2	○	○	○
	AtermIT55	3.07	○	○	○
	AtermIT65	5	○	○	○
	AtermIR450 *	2.14	○	○	○
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	× ※1	× ※1	× ※1、※3
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	○	○
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	○	○
	MN128	2.41	○	○	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	○	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	○	○
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	○	○	× ※3
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	× ※2	○
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○	○
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	○	○
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	○	○	○
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	○	○	○
古河電工	MUCHO-E *	1.12	○	○	× ※3
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	○	○	○

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1:TAとWindowsNT間のMRUオプションのネゴシエーションが失敗するために接続できません。
(接続させるためには特別な設定等が必要になりますので、お問い合わせください。)

※2:TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※3:NS-2482-30がコールバックするとTA側(Windows)に着信せずに、ルータ側に着信してしまうために接続できません。

表2-2 Windows NT 4.0とTAの組み合わせ<MP接続>

(OS標準のダイヤルアップネットワークを使用)

○:接続可能、×:接続不可、-:TAまたはOSが非サポート、空欄:未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIT45	1.2	-	-	-	-
	AtermIT55	3.07	○	× ※1	× ※7	-
	AtermIT65	5	○	× ※1	× ※7	-
	AtermIR450 *	2.14	○	○ ※2	× ※7	-
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	-	-	-	-
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	× ※1	× ※7	-
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	○ ※3	○	-
	MN128	2.41	○	○ ※3	○	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	○ ※3	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○ ※3	○	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	○ ※3	○	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	× ※4	× ※4	× ※4	× ※4
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	× ※5	× ※5	× ※5	-

アイワ	TM-AD1282	1.06	○	× ※1	○ ※6	—
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○ ※2	× ※7	? ~ ?78
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	× ※1	× ※7	—
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	○	× ※1	× ※7	—
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	○	○ ※2	○ ※4	○
古河電工	MUCHO-E *	1.12	—	—	—	—
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	○	○	○	○

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※2: NS-2482-30とTA間はCHAP認証を行っていますが、TAとWindows間にはPAP認証を行っています。
このため、WindowsNTのダイヤルアップの設定で“クリアテキストを含む任意の認証を受け付ける”を チェックしておかないと接続できま

※3: 2本目のCHAP認証で使用するユーザ名とパスワードを、あらかじめTAに設定しておく必要があります。

※4: MP接続はできません。

※5: MPの必須オプション(MRRU)がネゴシエーションできないため、MP接続できません。

※6: TAの初期接続チャネル数を1Bに設定する必要があります。

※7: TAからコールバック要求が通知されないため、コールバックできません。

※8: BACP/BAPの規格が一致していないため接続できません。

表3-1 Mac OS 8.5.1とTAの組み合わせ<PPP接続>

(OS標準のOpenTransportPPP 2.0.2 とリモートアクセス 3.1.2 を使用)

○: 接続可能、×: 接続不可、—: TAまたはOSが非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)
NEC	AtermIT45	1.2	○	○	— ※2
	AtermIT55	3.07	○	○	— ※2
	AtermIT65	5	○	○	— ※2
	AtermIR450 *	2.14	○	○	— ※2
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	○	○	— ※2
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	○	— ※2
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	○	— ※2
	MN128	2.41	○	○	— ※2
	MN128-SOHO *	1.4	○	○	— ※2
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	— ※2
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	○	— ※2
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	○	— ※2
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	—	—	—
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	— ※1	— ※2
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○	— ※2
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	○	— ※2
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	—	—	—
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	—	—	—
古河電工	MUCHO-E *	1.12	—	—	—
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	—	—	—

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※2: OpenTransportPPPは、コールバック(CBCP)をサポートしていません。

表3-2 Mac OS 8.5.1とTAの組み合わせ<MP接続>

(OS標準のOpenTransportPPP 2.0.2 と リモートアクセス 3.1.2 を使用)

○: 接続可能、×: 接続不可、—: TAまたはOSが非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIT45	1.2	—	—	—	—
	AtermIT55	3.07	○	× ※1	— ※4	—
	AtermIT65	5	○	× ※1	— ※4	—

	AtermIR450 *	2.14	○	○※2	- ※4	-
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	-	-	-	-
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	× ※1	- ※4	-
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	○※3	- ※4	-
	MN128	2.41	○	○※3	- ※4	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	○※3	- ※4	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○※3	- ※4	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	○※3	- ※4	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	× ※5	- ※4	○
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	-	-	-	-
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	× ※1	- ※4	-
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○※2	- ※4	? ~ ?76
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	× ※1	- ※4	-
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	-	-	-	-
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	-	-	-	-
古河電工	MUCHO-E *	1.12	-	-	-	-
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	-	-	-	-

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※2: NS-2482-30とTA間はCHAP認証を行っていますが、TAとMacOS間はPAP認証を行っています。

※3: 2本目のCHAP認証で使用するユーザ名とパスワードを、あらかじめTAに設定しておく必要があります。

※4: OpenTransportPPPはコールバック(CBCP)をサポートしていません。

※5: CHAP認証でのMP接続はできません。

※6: BACP/BAPの規格が一致していないため接続できません。

表3-3 MacOS 8.5.1 (FreePPP)とTAの組み合わせ<PPP接続>

(FreePPP 2.6.2J を使用)

○: 接続可能、×: 接続不可、-: TAまたはOSが非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)
NEC	AtermIT45	1.2	○	○	- ※2
	AtermIT55	3.07	○	○	- ※2
	AtermIT65	5	○	○	- ※2
	AtermIR450 *	2.14	○	○	- ※2
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	○	○	- ※2
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	○	- ※2
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	○	- ※2
	MN128	2.41	○	○	- ※2
	MN128-SOHO *	1.4	○	○	- ※2
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	- ※2
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	○	- ※2
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	○	- ※2
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	-	-	-
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	× ※1	- ※2
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○	- ※2
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	○	- ※2
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	-	-	-
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	○	○	- ※2
古河電工	MUCHO-E *	1.12	-	-	-
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	-	-	-

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※2: FreePPPはコールバック(CBCP)をサポートしていません。

表3-4 Mac OS 8.5.1 (FreePPP)とTAの組み合わせ<MP接続>

(FreePPP 2.6.2J を使用)

○: 接続可能、×: 接続不可、-: TAまたはOSが非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIT45	1.2	－	－	－	－
	AtermIT55	3.07	○	× ※1	－ ※4	－
	AtermIT65	5	○	× ※1	－ ※4	－
	AtermIR450 *	2.14	○	○ ※2	－ ※4	－
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	－	－	－	－
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	× ※1	－ ※4	－
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	○ ※3	－ ※4	－
	MN128	2.41	○	○ ※3	－ ※4	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	○ ※3	－ ※4	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○ ※3	－ ※4	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	○ ※3	－ ※4	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	× ※5	－ ※4	○
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	－	－	－	－
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	× ※1	－ ※4	－
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○ ※2	－ ※4	? ~ ? 76
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	× ※1	－ ※4	－
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	－	－	－	－
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	－	－	－	－
古河電工	MUCHO-E *	1.12	－	－	－	－
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	－	－	－	－

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: TAがPAP認証を要求してくるためCHAP認証では接続できません。

※2: NS-2482-30とTA間はCHAP認証を行っていますが、TAとFreePPP間はPAP認証を行っています。

※3: 2本目のCHAP認証で使用するユーザ名とパスワードを、あらかじめTAに設定しておく必要があります。

※4: FreePPPはコールバック(CBCP)をサポートしていません。

※5: CHAP認証でMP接続はできません。

※6: BACP/BAPの規格が一致していないため接続できません。

表3-5 Mac OS 8.5.1(AccessPPP)とTAの組み合わせ<PPP接続>
(AccessPPP 3.1(JP)を使用)

○: 接続可能、×: 接続不可、-: TAまたはOSが非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)
NEC	AtermIT45	1.2	× ※1	－ ※2	× ※1
	AtermIT55	3.07	○	－ ※2	○
	AtermIT65	5	○	－ ※2	○
	AtermIR450 *	2.14	○	－ ※2	× ※4
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	○	－ ※2	× ※3
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	－ ※2	○
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	－ ※2	○
	MN128	2.41	○	－ ※2	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	－ ※2	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	－ ※2	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	－ ※2	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	－ ※2	○
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	－	－	－
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	－ ※2	○
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	－ ※2	○
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	－ ※2	○
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	－	－	－
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	○	－ ※2	○
古河電工	MUCHO-E *	1.12	－	－	－
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	－	－	－

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: LCPのネゴシエーションが失敗するため接続できません。

※2: AccessPPPはCHAP認証をサポートしていません。

※3: NS-2482-30がコールバックするとTA側に着信せずに、ルータ側に着信してしまうため接続できません。

※4: 原因不明

表3-6 Mac OS 8.5.1 (AccessPPP)とTAの組み合わせ<MP接続>

(AccessPPP 3.1(JP)を使用)

○: 接続可能、×: 接続不可、-: TAまたはOSが非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIT45	1.2	-	-	-	-
	AtermIT55	3.07	○	- ※1	× ※3	-
	AtermIT65	5	○	- ※1	× ※3	-
	AtermIR450 *	2.14	○	○ ※2	× ※3	-
	COMSTARZ RT-DS *	3.2.11	-	-	-	-
NTT	INSメイトV-70DSU	1.21	○	- ※1	× ※3	-
NTT-ME	MN128miniV	1.12	○	- ※1	○	-
	MN128	2.41	○	- ※1	○	○
	MN128-SOHO *	1.4	○	- ※1	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	- ※1	○	○
	MN128-SOHO-SL11 *	1.3	○	- ※1	○	○
YAMAHA	RTA50i *	3.03.34	○	- ※1	× ※4	○
テレコム・デバイス	NetCruz *	4.0a6	-	-	-	-
アイワ	TM-AD1282	1.06	○	- ※1	○ ※5	-
オムロン	MT128B II-D	1.4	○	○ ※2	× ※3	× ※6
マイクロ総合研究所	MDS128TA	1.25	○	- ※1	× ※3	-
サン電子	TS128GA-Pro	3.1	-	-	-	-
AlphaTelecom	UTA-128	2.5	-	-	-	-
古河電工	MUCHO-E *	1.12	-	-	-	-
アイ・オー・データ	PCINS II-128	2.02	-	-	-	-

* TA機能またはルータ機能として動作可能な装置で、TAとして動作させた場合

※1: AccessPPPはCHAP認証をサポートしていません。

※2: NS-2482-30とTA間にはCHAP認証を行っていますが、TAとAccessPPP間にはPAP認証を行っています。

※3: TAからコールバック要求が通知されないため、コールバックできません。

※4: コールバックを行う場合は、MP接続できません。

※5: TAの初期接続チャネル数を1Bに設定する必要があります。

※6: BACP/BAPの規格が一致していないため接続できません。

表4-1 ダイアルアップルータ (端末型接続) <PPP接続>

○: 接続可能、×: 接続不可、-: 相手側ルータ

が非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	CLID認証のみ	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)
NEC	AtermIR450	2.14	○	○	○	○
	COMSTARZ RT-S1	3.1.8	○	○	○	-
	COMSTARZ RT-DS	3.2.11	○	○	○	-
NTT-ME	MN128-SOHO	1.4	○	○	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	○	○
	MN128-SOHO-SL11	1.3	○	○	○	○
YAMAHA	RT100i	3.01.13	○	○	○	○
	RT102i	2.02.44	○	○	○	○
	RT80i	3.00.34	○	○	○	○
	RTA50i	3.03.34	○	○	○	○
富士通	NetVehicle-I	E01L36	○	○	○	○
	NetVehicle-H30	E22L40	○	○	○	○
古河電工	MUCHO-ST	2.09	○	○	○	○
	MUCHO-E	1.12	○	○	○	○
IBM	2206-01U	1.0.01	○	○	○	-

NTT	IPMATE 1200RD	1.1	○	○	○	○
エレコム	ViA LOOP 6010	1.15	○	○	○	○
アライド・テレシス	CentreCOM AR100	1.22	○	○	○	-
テレコム・デバイス	NetCruz	4.0a6	○	○	○	○
SII	NS-2480	2.2	○	○	○	-
	NS-1100		○	○	○	-

表4-2 ダイアルアップルータ(端末型接続)＜MP接続＞

○:接続可能、×:接続不可、-:相手側ルータが非サポート、空欄:未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	CLID認証のみ	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIR450	2.14	○	○	○	○	○
	COMSTARZ RT-S1	3.1.8	○	○	○	-	○
	COMSTARZ RT-DS	3.2.11	○	○	○	-	○
NTT-ME	MN128-SOHO	1.4	○	○	○	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	○	○	○
	MN128-SOHO-SL11	1.3	○	○	○	○	○
YAMAHA	RT100i	3.01.13	○	○	○	○	○
	RT102i	2.02.44	○	○	○	○	○
	RT80i	3.00.34	○	○	○	○	○
	RTA50i	3.03.34	○	○	○	○	○
富士通	NetVehicle-I	E01L36	○	○	○	○	○
	NetVehicle-H30	E22L40	○	○	○	○	○
古河電工	MUCHO-ST	2.09	○	○	○	○	-
	MUCHO-E	1.12	○	○	○	○	○
IBM	2206-01U	1.0.01	○	○	○	-	○
NTT	IPMATE 1200RD	1.1	○	○	○	○	○
エレコム	ViA LOOP 6010	1.15	○	○	○	○	○
アライド・テレシス	CentreCOM AR100	1.22	○	○	○	-	-
テレコム・デバイス	NetCruz	4.0a6	○	○	○	○	-
SII	NS-2480	2.2	-	-	-	-	-
	NS-1100		○	○	○	-	-

表5-1 ダイアルアップルータ(ネットワーク型接続)＜PPP接続＞

○:接続可能、△:条件付きで接続可能、×:接続不可、-:相手側が非サポート、空欄:未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	CLID認証のみ	PAP認証	CHAP認証	コールバック(CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIR450	2.14	○	○	○	○	○
	COMSTARZ RT-S1	3.1.8	○	○	○	△※2	-
	COMSTARZ RT-DS	3.2.11	○	○	○	△※2	-
NTT-ME	MN128-SOHO	1.4	○	○	○	△※2	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	○	△※2	○
	MN128-SOHO-SL11	1.3	○	○	○	△※2	○
YAMAHA	RT100i	3.01.13	○	○	○	○	○※3
	RT102i	2.02.44	○	○	○	○	○
	RT80i	3.00.34	○	○	○	○	○
	RTA50i	3.03.34	○	○	○	○	○
富士通	NetVehicle-I	E01L36	○	○	○	○	○※3
	NetVehicle-H30	E22L40	○	○	○	○	○※3
古河電工	MUCHO-ST	2.09	○	○	○	△※2	○
	MUCHO-E	1.12	○	○	○	△※2	○
IBM	2206-01U	1.0.01	○	○	○	△※2	-
NTT	IPMATE 1200RD	1.1	○	○	○	○	○※3
エレコム	ViA LOOP 6010	1.15	○	○	○	△※2	○
アライド・テレシス	CentreCOM AR100	1.22	○	○	○	△※2	-
テレコム・デバイス	NetCruz	4.0a6	△※1	○	○	△※2	○※4
CISCO	2503	11.0(13)	○	○	○	○	-
	3640	11.3(4)	○	○	○	○	-
ASCEND	Pipeline25	4.6C	○	○	○	-	-
	MAX1800	7.0.1	○	○	○	-	△※5
SII	NS-2480	2.2	○	○	○	○	-
	NS-1100		○	○	○	△※2	-

※1: NS-2482-30が着信した場合はCLID認証のみで接続が可能ですが、発信した場合はPAP認証またはCHAP認証が必要です。

※2: NS-2482-30から発信した場合は双方向認証で接続可能ですが、着信した場合は接続できません。

※3: NS-2482-30を着信時に双方向認証が可能のように設定する必要があります。

定例 usersファイル

```
%preset
auth_request either
auth_accept remote
```

※4: NS-2482-30からコールバック要求を出して、相手からコールバックされる場合は、CLID認証の設定が必要です。
 ※5: NS-2482-30からコールバック要求を出して、相手からコールバックされる接続のみ可能です。

表5-2 ダイアルアップルータ (ネットワーク型接続) <MP接続>

○: 接続可能、△: 条件付きで接続可能、×: 接続不可、-: 相手側が非サポート、空欄: 未確認

メーカー名	機種名	確認したバージョン	CLID認証のみ	PAP認証	CHAP認証	双方向認証	コールバック (CBCP)	BACP/BAP
NEC	AtermIR450	2.14	○	○	○	○	○	○
	COMSTARZ RT-S1	3.1.8	○	○	○	△※2	-	○
	COMSTARZ RT-DS	3.2.11	○	○	○	△※2	-	○
NTT-ME	MN128-SOHO	1.4	○	○	○	△※2	○	○
	MN128-SOHO-SL10	2	○	○	○	△※2	○	○
	MN128-SOHO-SL11	1.3	○	○	○	△※2	○	○
YAMAHA	RT100i	3.01.13	○	○	○	○	○※3	○
	RT102i	2.02.44	○	○	○	○	○	○
	RT80i	3.00.34	○	○	○	○	○	○
	RTA50i	3.03.34	○	○	○	○	○	○
富士通	NetVehicle-I	E01L36	○	○	○	○	○※3	○
	NetVehicle-H30	E22L40	○	○	○	○	○※3	○
古河電工	MUCHO-ST	2.09	○	○	○	△※2	○	-
	MUCHO-E	1.12	○	○	○	△※2	○	○
IBM	2206-01U	1.0.01	○	○	○	△※2	-	○
NTT	IPMATE 1200RD	1.1	○	○	○	○	○※3	○
エレコム	ViA LOOP 6010	1.15	○	○	○	△※2	○	○
アライド・テレシス	CentreCOM AR100	1.22	○	○	○	△※2	-	-
テレコム・デバイス	NetCruz	4.0a6	△※1	○	○	△※2	○※4	-
CISCO	2503	11.0(13)	○	○	○	○	-	
	3640	11.3(4)	○	○	○	○	-	
ASCEND	Pipeline25	4.6C	○	○	○	-	-	
	MAX1800	7.0.1	○	○	○	-	△※5	
SII	NS-2480	2.2	-	-	-	-	-	-
	NS-1100		○	○	○	△※2	-	-

※1: NS-2482-30が着信した場合はCLID認証のみで接続可能ですが、発信した場合はPAP認証またはCHAP認証が必要です。

※2: NS-2482-30から発信した場合は双方向認証で接続可能ですが、着信した場合は接続できません。

※3: NS-2482-30を着信時に双方向認証が可能ないように設定する必要があります。

定例 usersファイル

```
%preset
auth_request either
auth_accept remote
```

※4: NS-2482-30からコールバック要求を出して、相手からコールバックされる場合は、CLID認証の設定が必要です。

※5: NS-2482-30からコールバック要求を出して、相手からコールバックされる接続のみ可能です。

せん。